

子育てで感じた社会の課題が原動力

私にとってねりまは、愛するふるさと。ここで子育てをしながら、様々な課題にぶつかりました。社会からの隔絶感、働き続ける難しさ、保育や教育環境への不安など…。夫を末期がんで看取ったことで、在宅医療やひとり親といった現実にも直面しています。

子どもは地域をつなぐチカラ

地域に根ざした様々な活動に取り組む中で、“子どもを真ん中”にすると、多様な人が関わり、つながり合うきっかけになることを知りました。子どもをはじめとした弱い立場の人の視点から地域を変える……それが実は、社会全体を暮らしやすくする。そう実感しています。

あなたの声を議会に届けたい

だから私は、子どもの目線、立場から区政を変えたい。それは、子育てや教育から、働き方、まちづくり、いのちの問題まで、すべてに関わります。

一方、新人議員として議会に立ち、親や子の思いが届いていないことに、がく然…。皆さんと同じ目線に立てるママ、地域のひとりとして、皆さんの声を議会に届け、変えていくことを使命に感じています。

一人ひとりが大切にされるまちへ

みんなの声と力が集まることで、未来は変わります。一人ひとりが大切にされるまちを、社会を。私と一緒につくっていきましょう！

市民の声ねりま

- 地域に根ざし、身近で開かれた政治を担う
ローカルパーティ（地域政党）です。
- 地域のさまざまな問題に取り組んでいく、
自発的で行動的な市民のネットワークです。
- 「ともに生きる ともにつくる」を合言葉に、
練馬から政治と社会の改革をめざします。
- 3人の区議会議員（池尻成二・岩瀬たけし・
高口ようこ）を先頭に活動しています。

こうぐち 高口 ようこのプロフィール

練馬区議会議員（市民の声ねりま）

1980年、生まれも育ちも練馬区桜台。小竹町在住。小3男子、年長女子の2児の母。武蔵野音大第一幼稚園、開進第三小・中、都立大泉高校と、練馬で過ごし、“ねりま愛”を育む。慶應義塾大学卒（文学部哲学科）。制作会社勤務を経て、フリーライターとして11年活動。子育て、教育、練馬地域の取材を多く手がける。母として、もっと地域をよくしたい！と、「ねりま子どももつがく」など、地域活動を多数主宰。2016年、夫をがんで看取り、在宅医療や介護を経験。2018年、練馬区議会補欠選挙で初当選。文教児童青少年委員会、清掃・エネルギー等特別委員会に所属。



＼ まどぐちは、こうぐち。／

〒176-0002 練馬区桜台 2-40-6-103

TEL&FAX 03-6915-8535
WEB koguchiyoko.net
Email info@koguchiyoko.net

@koguchiyoko fb.com/koguchiyoko

区政の今・活動広告など、ブログ続々発信中！ [高口ようこ](#) 検索

サポーター
募集中



こどもと、
未来のこと。

区政の今、活動広告など…
ブログ続々発信中！
ぜひご覧ください！

[高口ようこ](#) 検索

練馬区議会議員

高 口 こうぐち
よ う こ

市民の声ねりま

子育て 教育 生き方 まちづくり

こうぐち

高口ようこが描くねりま

のびのび遊び 見守られながら育つまちにしたい

赤ちゃんの頃は孤独感、大きくなったら保活に疲れ果てる…
そんな子育ては、もうたくさん。ワンオペ育児を解消、
保育園や学童の数を確保し、“質”も大切にしたい。
なんといっても、ねりまには豊かな緑がある。
思いきり遊べる環境を増やすことが、使命です。



子どもも大人も ともに学び、育ちあうまちにしたい

みんな違って、みんないい！
多様性を受け入れ、生涯学べる“みんなの学校”や、
一人ひとりに向き合う教育を推進します。
ムリ？ そんなことはありません。
すでに実現している国もあるのですから。

多世代がゆるやかにつながり、 助け合えるまちにしたい

多世代がつながることで発揮される力の大きさを実感。
防犯力＆防災力が高いまち、
独居者やひとり親なども
孤立しない居場所や、
支え合える仕組みをつくります。

一人ひとりが 未来を守り、変えるまちにしたい

どんなまちに住み、どんな環境を残すのか。
決めるのは、主役である区民です。
一人ひとりに寄り添い、一緒に考えていきたい。
気軽にお声かけください。「まどぐちは、こうぐち」です。

社会とつながりながら 自分らしく働くまちにしたい

家庭と仕事と地域とがつながると、まちはもっと豊かになる。
子どものそばで働くコワーキングスペース、ワークシェアなどで、
地域経済と助け合いの好循環を生み出します。
父親や若者が地域と関わるきっかけづくりや、
男女の差別解消にもつなげていきます。

病気やハンディがあっても 心地よく暮らせるまちにしたい

末期がんの夫を看取ったとき、最後まで尊厳をもって、
安心して生きられる在宅医療・介護の必要性を痛感。
どんな状況でも、自分らしく生きられるように。
当事者や家族の支援に力を入れていきます。



2018年 実践します！ 高口ようこの主な活動

4月 補欠選挙にて当選！晴れて区議会議員に



5月 まちづくり 報告会&対話集会

小竹向原駅エレベーター設置、学校統廃合など、地域の課題を語り合いました。

6月 まちづくり「補助172号線を歩こう会」

立ちのきや環境の変化など、道路ができる場合の影響を、実際に歩いて実感。放射36号線予定地も視察。

8月 まちづくり 無料法律相談会@高口事務所

地域集会所の利用について、憲法の観点から議論が白熱！

子育て「産後ママカフェ」「ママカフェ」

産後の悩みをプロに相談する場や、子育ての疑問に答える会を開催。

「ようこそカフェ」スタート（毎月）

子育て、在宅医療や介護、働き方などテーマは様々。「こうのとりのゆりかご（通称・赤ちゃんポスト）」の書籍の編集者を招いた回も。

まちづくり「補助172号線を考える会」

江古田北口の商店街を潰し、閑静な桜台の街を分断する道路計画を止めるため、何ができるか話し合いました。

9月 「一般質問」で、議会、初登壇

地域で子育てや介護を経験してきた、生の思いをぶつけました。

教育 旭丘小中・小竹小の統廃合、方針案が変更に！

区が地域の思いを受け止めました。小竹小存続への大きな一歩です！

生き方「最後まで自分らしく！在宅医療講座」

専門医のお話を伺いつつ、高口自らの在宅医療体験も語りました。

子育て「先輩ママに聞く！保活のイロハ座談会」

保育園選びのポイントや区の保育問題を、じっくりお伝え。

10月 教育「PTAカフェ～PTAを考えよう！」

共働きの家庭が増える今、PTAのめざす姿とは何か…熱い議論に！

11月 生き方「『障がい』を考える会」

みんなと一緒に地域で生きることの大切さを改めて実感。
分けることの問題を考えました。

生き方「こども憲法カフェ」

「一人ひとり違っていいんだ」という
子どもの感想が印象的！



12月～ 北欧教育勉強会など、
今後の予定はHPで発信中！

高口ようこ 検索